

【理工学部 建築学科】

受 験 番 号									氏 名	
				-						

〔問〕 平面上に円錐が 1 つ、球体が 1 つ、隙間を空けて並んでいる。円錐は底面と平行な平面で切り、小円錐を取り除く。円錐と切り取った小円錐の底面の半径は 2 : 1 とする。残った立体と球体を作図せよ。作図に当たっての陰影表現、立体の大きさ、視点位置、視点高さ、作図図法は任意とするが、定規を使用してはならない。また、作図の為に用いた下書き線を消す必要はない。なお、立体にかかる重力などの影響は考慮しなくて良いものとする。